

EA156CP-1(エアースクリュードライバーキット)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全にご使用頂くためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 仕様 ○ 本体 全長 253mm
重量 400g
適応ビット 1/4"(6.35mm)
エア吸入口 1/8"NPT
エア消費量 254L/min
- 能力 ボルト M8
○ トルク 0.4~1.5Nm
○ 使用圧力 0.63MPa
○ 無負荷回転数 1100rpm

● 各部名称



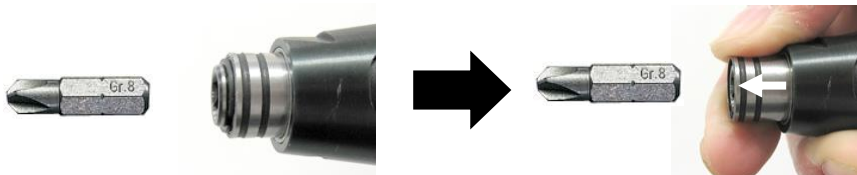
注意

- ・適正な圧力と適正な使用スピードが最良の作業効率をもたらします。コンプレッサーの適性ゲージ圧力は0.63MPaです。
エアーツールとコンプレッサーの間にはフィルターとオイルを設置してください。
- ・使用前にホースをコンプレッサーの圧縮空気で掃除しますと、湿気とホコリが除去できます。
- ・ホースを延長して使用するほど(8m以上)、ラインの圧力も相応してあげなければなりません。
- ・使用に際しては良好な状態でソケットやアダプターを使用してください。
- ・作業時は必ずセーフティグラス、イヤーマフ、防塵マスク、手袋を着用してください。
- ・作業現場は必ず換気をよくしてください。
- ・動力源が故障した場合はエアーツールをはずしてください。

● 使用方法

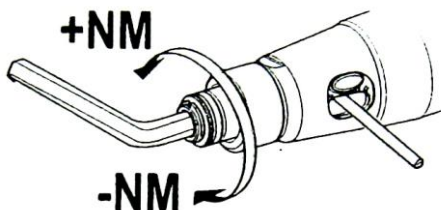
ビットを対象に押し付けると右回転します。切替ボタンを押さえながら押し付けると左回転します。スイッチを押している間は、ツールが作動します。停止はスイッチを離してから数秒かかります。安全のためにツールが完全に停止した後で収納場所に置いてください。

● ビットの装着



ビットホルダーを指で、前に押しながら、ビットを深く差し込みます。
ビットホルダーを離すと固定されます。
抜く時も同じ要領で抜いてください。

● トルク調整方法



カバーをスライドさせオープンし、ホイール部を固定しトルクを調整してください。

● メンテナンス

工具を接続する前に(ISO VG 10)くらいのスピンドルオイルを接続口から4～5滴たらしてください。粘度の高いオイルを差しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高いオイルを差した時は、洗い流して適正オイルを差してください。
3～4時間の作業ごとにオイルをさすと、工具が長持ちします。

● 保管

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させて、オイルをさしてください。
- ・使用しないときはコンプレッサーホースから工具を外してください。
- ・保管に際しては湿気のある所は避けてください。湿気があると工具内部にサビが発生します。

！ 絶縁されていませんので電源に接触しないように注意して作業してください。

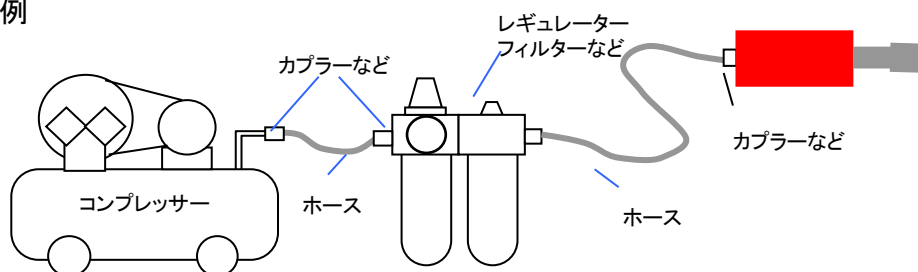
！ 火災・爆発要因ある環境下では、パワーツールは使用しないでください。

**！ ホースをつけたままエアーツールを移動させないでください。
また圧力のかかったホースには注意してください。**

！ 作業対象物は必ず適正な工具に固定してください。

**！ 過度のエア圧力をツールにかけたり、速いスピードでの空回しは
工具の損傷の原因になりますのでおやめください。**

● 取付け例



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。
説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業場は充分明るくしてください。
- ・作業場には子供を近づけないでください。
- ・無理な使い方はしないでください。作業にあったエアーツールを使用してください。工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んでください。
- ・作業時は作業に適した服装をしてください。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。手袋を使用するときは、巻き込まれないような品ですべらない手袋を着用してください。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用してください。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用してください。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをしてください。エアース、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。握り部、スイッチは常に乾かしきれいな状態を保ってください。
- ・次の場合はスイッチを切りエアースを外してください。
 - ① ビットの取付け、交換。
 - ② 作業終了時
 - ③ 異常を感じたとき。
- ・エアーツールを運ぶときは、エアースを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアーツールを使用するときは、取扱い方法、作業方法、回りの状態を把握して、慎重に作業してください。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929